

“ゼミの武蔵”ならではの少人数制プログラム！卒業生による実践的なキャリアサポート 2/11(土・祝)「武蔵しごと塾 ～内定力強化講座～」を開催

武蔵大学(東京都練馬区／学長 山崎哲哉)は、本学の3年生を対象とした実践的な就職支援プログラム「武蔵しごと塾」の第2弾を2017年2月11日(土・祝)に開催します。

第2弾の「内定力強化講座」は、社会人経験豊富な世代の卒業生ら約30名が面接やエントリーシートについての指導を面接官としての視点から行き、学生の自己表現力を更に伸ばします。

学生が社会人像をイメージしやすい若手の卒業生を招いて行った第1弾の「課題発見とネクストアクション」(11月実施)で学んだ基本を踏まえ、第2弾ではより実践的な個々の内定力を高める応用編のプログラムとなっています。

〈〈武蔵しごと塾 2月講座：～内定力強化講座～〉〉

■ 日時：2017年2月11日(土・祝) 13:00～19:00 ■ 場所：武蔵大学

◇内容説明、模擬面接等(13:00～17:30)

複数及び個人の模擬面接を通して面接・採用担当者の視点を理解し、就職活動に生かします。1教室5名程度で、30教室を予定。内定を獲得した4年生が「就活サポーター」として各教室をサポートします。

◇卒業生との交流会(17:30～19:00)

卒業生との交流会を通して、自分の志望業界の知識を深める、幅広い業界研究につなげるほか、卒業生のロールモデルを通じて働き方を考える機会を提供します。

■ 参加予定卒業生の企業業種

印刷、金物、機械、食品、精密機器、プラント、インフラ、銀行、保険、商社、通信、不動産、医療・福祉、建設、コンサル など

「武蔵しごと塾」とは？

社会で活躍する卒業生による就職支援プログラム。卒業生から、さまざまな業種の仕事内容やこれまでの経験、就職活動をする上でのポイントなどを聞くことで、学生の就業観を高め、就職活動に向けた実践的な力を身につけることを目的とします。

Phase 1

11月講座：課題発見とネクストアクション

若手の卒業生も含めたゼミ形式でのディスカッションや、模擬面接などの就職活動体験を通して、自分に足りないものを知り、克服するための方法を考えます。

さらに卒業生との交流は、自己の将来像を具体的に描く助けになります。

Phase 2

2月講座：内定力強化講座(面接体験講座)

中堅世代の卒業生による本番さながらの面接指導や、エントリーシートの書き方指導を実施。徹底した個人指導で、学生の問題点を見出し、その場で改善につなげることで、就職活動における自己表現力を更に伸ばします。

▼第1弾：「課題発見とネクストアクション」の様子



第2弾：「内定力強化講座」の様子▲

■ 武蔵大学 【アクセス：西武池袋線「江古田駅」から徒歩6分】 ～都心に近く 緑豊かなワンキャンパス～

東武鉄道や東京地下鉄(現東京メトロ)など多くの鉄道事業に携わり、政財界で活躍した根津嘉一郎(初代、1860～1940)が、1922(大正11)年に“武蔵大学”の前身である旧制七年制武蔵高等学校を創立。その後の学制改革により、1949(昭和24)年4月武蔵大学(経済学部経済学科)開設。現在は、経済学部(経済学科/経営学科/金融学科)、人文学部(英語英米文化学科/ヨーロッパ文化学科/日本・東アジア文化学科)、社会学部(社会学科/メディア社会学科)の3学部8学科からなる文系総合大学。学長 山崎哲哉

—本件に関するお問い合わせ先—

武蔵大学 広報室 担当：山野・下川

〒176-8534 東京都練馬区豊玉上1-26-1 TEL03-5984-3813 FAX03-5984-3727

E-mail: pubg-r@mml.sec.musashi.ac.jp